

# 情報基礎 B 第 1 回 オリエンテーション

長江 剛志

(nagae@m.tohoku.ac.jp)

東北大学大学院工学研究科  
技術社会システム専攻

2015 年 4 月 10 日 (金)

# はじめに

- ▶ どこに座っても構いません。
- ▶ 毎回同じ席に座る必要もありません。
- ▶ ディスプレイの電源を入れておいて下さい。
- ▶ 東北大 ID と パスワード を通知する 封筒 を忘れた方は申し出て下さい。

總學部

東北 一郎 様  
学籍番号: B5AB09

**CONFIDENTIAL** PRIVATE & CONFIDENTIAL

大切に保管してください。  
Please keep this safe.



東北大学情報シナジー機構  
情報基盤課河室  
共通基盤システムグループ  
TEL: 011-835-4401

[illegible]

- ▶ 講義資料は [https://github.com/nagae/ICL\\_B](https://github.com/nagae/ICL_B) からダウンロードできます。

# 授業概要 (1)

## 講義の目的

情報の科学と技術からのアプローチにより、大学生としての基本的な **アカデミック・スキル** を獲得するとともに、情報社会の責任ある市民としての **ソーシャル・スキル** を獲得する

## 到達目標

- ▶ 情報技術を活用した基本的な **知的生産活動** が可能になる
- ▶ コンピュータサイエンスの手法による **論理的思考と問題解決** ができるようになる
- ▶ 情報社会の一員として **責任を自覚** し、情報の科学・技術と人間との関係に問題を発見できるようになる

Microsoft Windows や Microsoft Office などの **標準的 (?) OS / ソフト** の使い方を学ぶ **パソコン教室** ではありません。

# 授業概要 (2)

## 大まかな構成

- ▶ インTRODクシヨン 今回含めて 2 回
- ▶ アカデミック・スキル I (情報技術による知的生産の基本) 7 回
  - ▶ コンピュータを使った文章・図表の作成
- ▶ アカデミック・スキル II (コンピュータサイエンスによる論理的思考と問題解決) 5 回
  - ▶ C 言語を用いたプログラミング
- ▶ ソーシャル・スキル (情報社会における責任) 1 回
  - ▶ 情報倫理と法に関する事例紹介

# 授業概要 (3)

## 情報基礎 B の講義方針

- ▶ 大学生になったからには、教わるのではなく学ぶ姿勢で
- ▶ 情報技術の基本は「習うより慣れる」
- ▶ 自分でどんどん調べ、判らないことやトラブルが発生したら手を挙げて 教員/TA にどんどん質問しよう

## 注意事項

- ▶ インターネットでの情報の発信/取得 には注意しよう
  - ▶ 個人情報や他者を貶める情報を発信しない (攻撃の対象にされたり、就職に不利になることが)
  - ▶ 情報を適切に取捨選択する (信頼できる情報源か否かを判断できる能力を養おう)

# 授業概要 (4)

- ▶ 社会の一員として **法律を遵守** しよう … 下記のようなことは **厳禁**
  - ▶ 他人の著作物 (文章, 写真, 図表) を無断でコピー
  - ▶ 不法にコピーされた音楽・映画などを端末で試聴
  - ▶ 他人の名誉を毀損する情報を発信
  - ▶ ログオフし忘れた他人のフォルダを覗く
- ▶ **情報セキュリティ** を高めよう
  - ▶ <http://www.is702.jp> などでセキュリティに関する意識・知識を高めよう
  - ▶ **弱いパスワード** の使用, 同一パスワードの **使い回し**, パスワードの **貸し借り** は **厳禁**
  - ▶ 個人情報 (住所, 電話番号, クレジットカード番号など) は **無闇に入力しない**
  - ▶ 個人所有の PC には, 必ず **セキュリティソフト** を導入

# 成績評価方法

出席 (20%) とレポート (80%) で評価。

## 欠席の取り扱い

3 割以上の欠席で 単位取得不可 となる。全 14 回中 5 回以上欠席で単位取得権利を失うので注意。

例外) 5 月 1 日 (金) は 各自演習 とするため、出席は必須としない (出欠のカウントに入れない)。

## レポートの配点

レポートは全 4 回を予定。配点は以下を予定。

課題 I	20 点
課題 II	30 点
課題 III	40 点
課題 VI	10 点

上記配点は、並行クラスとの成績分布が大きく異ならないように調整される可能性がある。

# システムへのログイン

東北大学生のための教育系情報システムオンラインガイド  
([http://www.dc.tohoku.ac.jp/guide/ICL/index\\_ICL.html](http://www.dc.tohoku.ac.jp/guide/ICL/index_ICL.html))  
を参照.

1. PC の電源を (入ってなければ) 入れる
2. マイデスクトップで 「Ubuntu」 を選択
3. 起動画面で **ユーザー名** と **パスワード** を入力

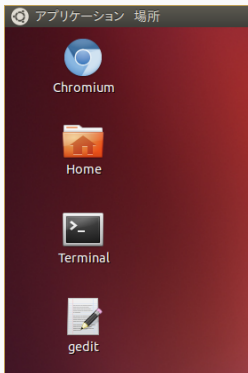
ユーザー名	パスワード
学籍番号	東北大 ID パスワード

**東北大 ID パスワード** を記載した封筒が届いていない人は、  
所属する学部の教務課窓口 まで.



# ウェブブラウザの起動

WEB ブラウザとして Chromium と Firefox が用意されている.  
Chromium はデスクトップ上のショートカットから起動できる.



Firefox は [アプリケーション] → [インターネット] メニューの中にある.

# 重要なサイト

ブックマークに登録しておきましょう

1. 情報教育基盤センター  
<http://www.cite.tohoku.ac.jp>
2. 教育系情報システムオンラインガイド  
<http://www.dc.tohoku.ac.jp/>
3. SRP/学生用ポータルサイト  
<https://www.srp.tohoku.ac.jp>
4. 長江の講義資料  
[https://github.com/nagae/ICL\\_B](https://github.com/nagae/ICL_B)

# SRP / 学生用ポータルサイトへのアクセス

https://www.srp.tohoku.ac.jp から  
学生用ポータルサイトにアクセスで  
きる.

ユーザー ID	東北大 ID
パスワード	東北大 ID パスワード

学外からは、さらに、**イメージマトリクス認証**が必要

東北大学  
セキュアリバースプロキシ  
SRP  
Secure Reverse Proxy Tohoku University

東北大IDは、半角英数字で入力して下さい。

東北大ID  
Tohoku-dai ID

パスワード  
Password

Copyright (c) 2000-2009 Falcon System Consulting,Inc.

【物】 (Image)

	05	41	85	21	92
77					
11					
88					
27					
03					

絵柄を選択してください

page.1/1

Copyright (c) 2000-2008 Falcon System Consulting,Inc.

# 学生用ポータルサイトの構成

ポータルサイトからは、以下のサイトにアクセス可能

1. 統合電子認証システム
2. イメージマトリクス変更
3. 学務情報システム
4. DC メール

The screenshot displays the Tohoku University Portal Site interface. At the top, the header includes the university logo, name, and a login field. Below the header, there are several service categories with links. Four specific services are highlighted with red boxes and numbers:

- 1. 統合電子認証システム (Integrated Electronic Authentication System):** Located under the '認証システム・パスワード管理' (Authentication - Password management) section. It includes links for '統合電子認証システム' and 'パスワード管理'.
- 2. イメージマトリクス変更 (Image Matrix Change):** Located under the '認証システム・パスワード管理' section. It includes a link for 'イメージマトリクス変更'.
- 3. 学務情報システム (Academic Information System):** Located under the '学務関連サービス' (Services for educational affairs) section. It includes a link for '学務情報システム'.
- 4. DC Mail:** Located under the '学生向けサービス' (Services for students) section. It includes a link for 'DC Mail'.

Other visible links include 'セキュリティ対策ソフトの提供' (Provision of security software), '無線LAN利用ガイド' (Wireless LAN usage guide), '東北大学インターネットスクール' (Tohoku University Internet School), '英語・中国語・日本語教育' (English, Chinese, and Japanese education), '東北大学図書館' (Tohoku University Library), '電子ジャーナルリスト' (Electronic journal list), and 'デジタルコースウェア' (Digital courseware).

# 今日やること

## 1. 東北大 ID パスワードの変更

学生用ポータル → 統合電子認証システム → パスワード変更

## 2. SRP イメージマトリクスの変更

学生用ポータル → SRP システム → イメージマトリクス変更

## 3. DCMail にアクセスしてみる

学生用ポータル → Web メールサービス

## 4. 安否確認システム用のメールアドレス登録

学生用ポータル → 学務情報システム → メッセージ転送設定

## 5. アンケートへ記入

## 6. ログアウト

# 東北大 ID パスワードの変更 (1)

## パスワード変更方法

学生用ポータル → 統合電子認証システム → パスワード変更

具体的な方法は、統合電子認証システム

(<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/auth/>) の下記項目を参照：

統合電子認証システム

- └─ メニューバーの「操作説明」→「操作マニュアル」
  - └─ 認証システム操作マニュアル（一般利用者編）（PDF ファイルをダウンロード）
    - └─ PDF ファイル内の「5 パスワード更新」

# 東北大 ID パスワードの変更 (2)

## マシなパスワードの作り方

拙作「少しはマシなパスワードの作り方」

(<https://nagae.github.io/itl/password.html>)で紹介している「基本形 + サイト/サービス別コード」のパスワードをオススメする.

これだけは絶対に守ること!

- ▶ 初期パスワードのまま **放置しない** → 3 回目くらいの講義から ログインできなくなる
- ▶ **弱いパスワード** を使わない → 短い, 英数字や記号が混ざってない, 辞書にある単語の羅列, などは 総当たり などでマッハで破られる.
- ▶ 1 つのパスワードを複数のサイトで **使い回さない** → どこかのサイトで流出したら 使用サービス全部の情報を抜かれる

# SRP (secure reverse proxy) の設定 (1)

## SRP とは

学外から学内の情報サービス (学務情報システム, DCMail など) を利用する際の **利用者認証** を行うための逆プロキシ.

- ▶ SRP では, 東北大 ID+東北大 ID パスワードによる認証に加えて, **イメージマトリクス認証** を行う.
- ▶ イメージマトリクスの **初期設定** は 東北大 ID パスワード と同じ封筒に記載されている.



# SRP (secure reverse proxy) の設定 (2)

## イメージマトリクスの変更

学生用ポータル → イメージマトリクスの変更

具体的な方法は、オンラインガイド

(<http://www.dc.tohoku.ac.jp/>) の下記項目を参照:

教育系情報システムオンラインガイド

- └─ 認証ゲート / Secure Reverse Proxy (SRP)
  - └─ Detailed Instruction (メニュー左上)
    - └─ 2 イメージマトリクス認証用秘密鍵を変更する

# DC (digital campus) Mail (1)

- ▶ 東北大では全学生に **DCMail サービス** を提供している  
<http://www.dc.tohoku.ac.jp/guide/Mail/mail.html>
- ▶ 1つのメール・アカウントで **3つのメール・アドレス** を利用できる:

**全学メール・アドレス** 入学後, **一貫して不変** なアドレス.  
氏名に基づいて自動的に決まり, ユーザーが変更することはできない.

(例: taro.tohoku.a0@dc.tohoku.ac.jp)

**サブIDアドレス** ユーザーが **独自に設定できる** アドレス.  
**統合電子認証システム** から設定可能.

(例: TaroTohoku@dc.tohoku.ac.jp)

**学籍番号アドレス** ユーザーの **学籍番号** で決まるアドレス.  
**学外からのメールは受け取れない.**

(例: b5tm9999@dc.tohoku.ac.jp)

# DC (digital campus) Mail (2)

## DCMail にアクセスしよう

学生用ポータル → Web メールサービス

注意：東北大 ID パスワードの変更が DCMail に反映されるまで  
20 分程度のタイムラグが生じることがある。その場合は  
変更前のパスワードで DCMail にログインできる。

DCMail の使い方については、オンラインガイド  
(<http://www.dc.tohoku.ac.jp/>) の下記項目を参照：  
教育系情報システムオンラインガイド  
└ 最下部メニュー → Email/Wifi 内の DCMail

# DC (digital campus) Mail (3)

## DCMail で送受信してみよう

1. 携帯/スマホなどから自分の **全学メールアドレス** にメールを送ってみよう
2. DCMail から自分の携帯/スマホにメールを送ってみよう
3. 携帯/スマホなどから自分の **学籍番号メールアドレス** にメールを送ってみよう

## スマホから DCMail

DCMail は **スマホなどのメールアプリ** でも送受信できる。  
POP/IMAP(受信) と SMTP(送信) の設定方法は下記項目を参照  
教育系情報システムオンラインガイド

- └ 最下部メニュー → Email/Wifi 内の DCMail
  - └ 2-3 設定マニュアル

# 安否確認システム用のメールアドレス登録 (1)

東北大では、災害などの有事の際に、学生・教職員 **全員** の安否を効率的に確認するため **安否確認システム** を導入している。

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/somu/anpi/>

安否確認システムを利用するには、**学務情報システム** に「転送用メールアドレス」を登録する必要がある。

- ▶ 本人メールアドレス 1: 安否確認システムから **有事の際の連絡** が送られる
  - ▶ **デフォルトの DCMail アドレスのまま** でよい
- ▶ 転送用メールアドレス: 有事の際 **以外の** 教務関連の連絡 (休講, 担当教員からの連絡など) **も** 送られる
  - ▶ 携帯電話や Yahoo!/Google など, **普段から使っているアドレス** を登録
  - ▶ 授業中や就寝中にメールが来ないように **転送時刻** を設定する (例えば 7:00 と 19:00 など)

## 安否確認システム用のメールアドレス登録 (2)

- ▶ 登録されたアドレスは 教職員からは見えない のでプライバシーは保護される
- ▶ 緊急時には 転送時刻 によらずメールが送られる

具体的な設定方法は、安否確認システムのトップページ (<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/somu/anpi/>) の下の下記項目を参照.

安否確認システム

└─ ■ 操作マニュアル

# 演習室の利用案内

<http://www.dc.tohoku.ac.jp/guide/ICL/ICL.html> を参照。  
大事な事項の抜粋：

- ▶ 占有されていない時間帯 は自習のために自由に利用できる  
(<http://www.cite.tohoku.ac.jp/calender.html>)
- ▶ 1 人あたりに割り当てられている記憶容量は 1.5GB
  - ▶ ディスク使用量が容量制限の上限に逼迫してくると、システムにログインできなくなる場合がある
- ▶ 1 人が 1 年間に印刷できる量は 200 枚
- ▶ プリンタのスイッチやボタンは 絶対に触らない
  - ▶ 紙づまり、紙切れなどは近くのテクニカルアシスタントまたは技術職員まで。

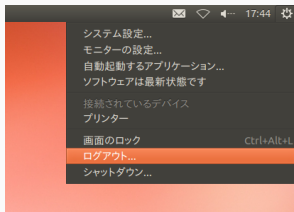
# 使い終わったらログアウトしよう

講義の終了時には **必ず** 端末から **ログアウト** すること。

- ▶ × ディスプレイだけ消す → 他人に自分のファイルを覗かれる。別の場所でログインできない。
- ▶ × 端末の電源をいきなり落とす → ファイルが消える。

## ログアウトの方法

1. 右上のボタンから **ログアウト** を選択



「シャットダウン」はしない

2. しばらく待って OS の選択画面が表示されれば完了。



# アンケートにご協力下さい

提出したら本日は終了